

平成28年7月4日（月）
愛知県産業労働部産業科学技術課
科学技術グループ
担当 福田、吉富、鹿野
内線 3383、3382（ダイヤルイン）052-954-6351

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」で 実施する研究テーマを決定しました！

～94社（うち中小企業70社）、22大学、8研究開発機関等が参画～

愛知県では、今年度から「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」として、「次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト」、「近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト」、「モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト」の3つのプロジェクトを開始することとしています。この度、本プロジェクトで実施する**26件の研究テーマを決定しましたので、お知らせします。**

1. 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」の概要

（1）目的

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」は、「知の拠点あいち」において、大学等の研究シーズを活用して県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新産業の創出を促進する産学行政連携の研究開発プロジェクトです。プロジェクト終了時に、県内企業において、成果の実用化や製品化、社会での活用を見込むことができる研究開発を実施します。

（2）期間

平成28年度から平成30年度まで（平成28年8月開始予定）

（3）規模

1プロジェクトあたり約3億円／年間

（4）実施体制

公益財団法人科学技術交流財団に委託して実施。

2. 公募結果の概要

（1）公募期間

平成28年4月5日から5月2日まで

（2）応募件数

38件

（3）審査

外部有識者を中心とする審査委員会において、研究テーマの目的・実施計画の妥当性、参画企業（県内企業）による実用化や製品化等の見込、愛知県産業への波及効果などの観点から、厳正な審査を実施

（4）採択結果

26件の研究テーマを決定（資料1）